

社団法人 総合デザイナー協会

平成22年 通常総会

日 時： 平成22年6月3日（木）午後3時30分開会
場 所： 大阪市北区堂島浜1-3-11 クラブ関西

- 議 案： 1. 平成21年度（平成21年4月1日～22年3月31日）
事業・行事報告ならびに収支決算の件
2. 平成22年度（平成22年4月1日～23年3月31日）
基本方針、計画ならびに収支予算の件
3. 役員改選の件
4. その他の議案の件
5. その他

【第1号議案】

平成21年度事業・行事報告

自：平成21年4月1日

至：平成22年3月31日

はじめに

昨年、事業部会、組織・総務部会、広報部会、会員交流部会の4つの部会が発足し、ようやく活動が本格化してきました。事業部会では、「学生デザインシンポジウム」に加え、「Das Digital Communications Forum 2009」を昨秋新たに始めました。3DCADの世界が一般的になってきましたが、関西ではこの問題を含め、DASが先鞭をつけたこととなります。この事業は、少しずつテーマを深化させ、今年、来年と継続されます。

会員交流部会でも、紙や木など主に素材をテーマに2ヶ月に1回の割合で、「DAS c o サロン」を始めました。また、昨年から今年にかけては、「京町堀サロン」を3回実施し、たくさんの方々に参加いただきました。DASのアイデンティティをそれぞれの事業、行事で求めていくことは、とても大切なことだと思っています。このことが、協会の大きな財産であり、社会的な役割でもある「学生デザイン賞」「高校生デザイン賞」を継続していくことに繋がります。

今年3月に、都市美委員会のメンバーが中心になって、公園をテーマにした会員展「第3回『景観としての都市公園』～DASデザイナーの視点展」を開催致しました。過去2回は、堂島アバンザに会場を求めましたが、今回は大阪市の後援を得て、淀屋橋の大阪市庁舎1階エントランスで行いました。DASから公の場を借りて、たくさんの方々にご覧いただき、メッセージを伝えることができたという大変意味のある展覧会になりました。

行政府の指導、法制化による、社団法人の見直しと、これに伴う公益社団法人又は一般社団法人への移行の問題は当協会も避けて通れません。DASの掲げる文化的理念や、50有余年の長い年月の中で果たしてきた歴史的な役割については異存なく、今後も引き続き議論を重ね、検討して参りたいと考えております。

平成21年度に実施した事業・行事は以下の通りです。

I. 学生デザイン賞及び高校生デザイン賞

(1) 第41回学生デザイン賞コンペ 応募総数76校・237点

◇審査 平成21年4月7日～5月14日

◇表彰 6月3日 クラブ関西

「金の卵賞」大阪芸術大学 所正泰

(部門賞) 8点 (入選) 81点

◇会員・受賞者懇親会 新型インフルエンザ流行のため開催せず

◇作品展示 5月30日～6月4日 大阪市南港ATC・大阪デザイン振興プラザ
10階「デザインギャラリー」

- (2) 第24回高校生デザイン賞コンクール 応募総数19校・238点
◇審査 平成21年11月24日～平成22年1月14日
◇表彰 1月30日 ATCビル内
「銀の卵賞」広島県立府中東高等学校3年 野村亮太ほか4名
(部門賞) 5点 (佳作) 5点 (学校賞) 神戸市立六甲アイランド高校
(入選) 85点
◇祝賀・懇親パーティ 同ビル内
◇展示 1月31日～2月3日 大阪市南港ATC・大阪デザイン振興プラザ
10階「デザインギャラリー」

II. 事業報告

- (1) 服飾会「神戸ファッション美術館見学と大菅てる子さんを囲んで」(7月3日)
(2) 大阪ガス勉強会(9月18日)
(3) 京町堀サロン
◇植松豊行「ゆりかごからゆりかご視点がこれからのデザイナーを創る」(11月21日)
◇山田崇雄「デザイナー・考 グラフィックデザイン篇」(12月18日)
◇コシノヒロコ「コシノヒロコのデザイン哲学」(平成22年1月23日)
(4) 「第1回Das Digital Communications Forum 2009」毎日新聞オーバルホール
(11月27日)
(5) DAS会員展「DASの植物園」平和紙業・ペーパーボイス(12月7日～17日)
(6) 2010新年交流会 ホテルモンレー大阪(平成22年1月19日)
(7) 会員展「第3回『景観としての都市公園』～DASデザイナーの視点展～」
大阪市庁舎1階(平成22年3月15日～3月19日)
(8) 理事長杯ゴルフコンペ(春・第57回、秋・第58回)

III. 主な会合

- (1) 通常総会 6月3日 クラブ関西
(2) 常任理事会 4月8日、5月13日、6月16日、7月7日、8月6日、9月8日、10月6日、11月10日、12月15日、平成22年1月15日、2月10日、3月10日 いずれもDAS事務室
(3) 定例理事会 4月16日、5月18日、6月18日、7月13日、8月20日、9月14日、10月15日、11月16日、12月17日、平成22年1月25日、2月18日、3月15日 いずれも毎日文化センター教室
(4) 各部会、委員会
◇事業部会 9月15日、12月16日
◇総務・組織部会 9月4日
◇広報部会 9月11日
◇会員交流部会 8月20日
◇都市美委員会 6月30日、8月18日、10月13日、12月8日、平成22年2月9日

◇学生・高校生デザイン賞運営委員会 4月28日、平成22年2月3日

◇組織委員会 6月25日、平成22年2月5日

◇広報委員会 平成22年3月5日

◇新年交流会企画委員会 12月11日

◇公益法人移行委員会 7月23日

◇次期理事候補選出世話人会 平成22年3月4、8日、3月29、31日

各部会、委員会は、いずれもDAS事務室

IV. 会報発行

平成21年夏季号(223号)、冬季号(224号)、平成22年春季号(225号)

V. 後援・協賛・協力等事業

◇スーパーロゴ展<後援>(4月)

◇第29回大阪都市景観建築賞(大阪まちなみ賞) 大阪都市景観建築賞運営委員会
<協賛>(6月)

◇第4回クリエイティブOSAKAアワード 大阪市<協力>(7月)

◇JCD KANSAIデザイナーズアクロス 社団法人日本商環境設計家協会
関西支部<後援>(8月)

◇2009年度企画展 第2回伊丹・ベルギー・中国コンテンポラリージュエリー選抜
作品巡回展 TRACES 伊丹市文化振興財団<後援>(8月)

◇2010 伊丹国際クラフト展 主題「酒器・酒盃台」 伊丹市文化振興財団<後援>
(平成22年1月)

■会員動向(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

◇入会 D会員3名、A会員2名、S会員3社=合計8名(5名・3社)

◆退会 D会員10名、A会員2名、S会員5社=合計17名(12名・5社)

□部門別会員数(平成22年3月31日現在)

D会員=建築15名、商環境12名、インテリア13名、インダストリアル18名、
テキスタイル9名、服飾12名、クラフト8名、
グラフィック・パッケージ41名、写真・映像3名、その他分野9名

D会員合計 140名

A会員合計 26名

S会員合計 24名

正会員合計 190名

特別会員 8名

合計 198名

以上

収 支 決 算 書

自：平成21年4月 1日 至：平成22年3月31日

(単位：円)

| 勘 定 科 目 | | 予算額 | 決算額 | 差 |
|----------|-------------------|------------|------------|-----------|
| 収入の部 | 事業収入 | 200,000 | 0 | ▲ 200,000 |
| | 国際交流研修事業 | 800,000 | 711,603 | ▲ 88,397 |
| | 学生テ、サ、イン | 1,150,000 | 1,195,101 | 45,101 |
| | 高校生テ、サ、イン | 300,000 | 215,000 | ▲ 85,000 |
| | 会員展覧会 | 800,000 | 719,000 | ▲ 81,000 |
| | 会員交流事業 | 0 | 2,782,500 | 2,782,500 |
| | デジタルコミュニケーションズ事業 | 10,000 | 0 | ▲ 10,000 |
| | 記念事業 | 300,000 | 330,000 | 30,000 |
| | 入会金収入 | 6,300,000 | 6,240,000 | ▲ 60,000 |
| | 会費収入 | 3,070,000 | 3,070,000 | 0 |
| | 正賛助員会費 | 150,000 | 0 | ▲ 150,000 |
| 特別賛助会費 | 0 | 532 | 532 | |
| 雑収入 | 90,000 | 96,248 | 6,248 | |
| 雑取利息 | | | | |
| 雑収入 | | | | |
| 当期収入合計 | | 13,170,000 | 15,359,984 | 2,189,984 |
| 前期繰越収支差額 | | 619,000 | 619,648 | 648 |
| 収入合計 | | 13,789,000 | 15,979,632 | 2,190,632 |
| 支出の部 | 管理費 | 2,150,000 | 2,175,961 | 25,961 |
| | 給与 | 340,000 | 315,161 | ▲ 24,839 |
| | 法定福利費 | 200,000 | 168,520 | ▲ 31,480 |
| | 旅交通費 | 400,000 | 316,126 | ▲ 83,874 |
| | 通信運搬費 | 20,000 | 0 | ▲ 20,000 |
| | 什器備品費 | 40,000 | 48,217 | 8,217 |
| | 消耗品費 | 150,000 | 125,415 | ▲ 24,585 |
| | 印刷製本費 | 3,000,000 | 2,976,203 | ▲ 23,797 |
| | 家賃・共益費 | 141,000 | 153,300 | 12,300 |
| | 一吊料 | 30,000 | 28,943 | ▲ 1,057 |
| | 慶資 | 10,000 | 0 | ▲ 10,000 |
| | 諸会費 | 70,000 | 61,600 | ▲ 8,400 |
| | 雑費 | 100,000 | 282,612 | 182,612 |
| | 管理費小計 | 6,651,000 | 6,652,058 | 1,058 |
| | 事業費 | 10,000 | 0 | ▲ 10,000 |
| | 臨時雇用賃金 | 200,000 | 900 | ▲ 199,100 |
| | 国際交流研修事業 | 5,000 | 0 | ▲ 5,000 |
| | 記念誌 | 0 | 2,134,917 | 2,134,917 |
| | デジタルコミュニケーションズ事業費 | 2,300,000 | 2,418,159 | 118,159 |
| | 学生デザイン賞 | 2,250,000 | 1,884,976 | ▲ 365,024 |
| | 高校生デザイン賞 | 310,000 | 241,971 | ▲ 68,029 |
| | 会員展覧会費 | 850,000 | 691,461 | ▲ 158,539 |
| | 会員交流事業費 | 330,000 | 314,390 | ▲ 15,610 |
| 会報費 | 500,000 | 163,093 | ▲ 336,907 | |
| 総理事会費 | 230,000 | 230,640 | 640 | |
| 委員會費 | 10,000 | 4,529 | ▲ 5,471 | |
| 事業費小計 | 6,995,000 | 8,085,036 | 1,090,036 | |
| 特定預金積立支出 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| その予備費 | 43,000 | 0 | ▲ 43,000 | |
| 当期支出合計 | | 13,789,000 | 14,837,094 | 1,048,094 |
| 当期収支差額 | | ▲ 619,000 | 522,890 | 1,141,890 |
| 次期繰越収支差額 | | 0 | 1,142,538 | 1,142,538 |

【第2号議案】

平成22年度基本方針

自：平成22年4月 1日

至：平成23年3月31日



いまダスは、デザインを軸に活力ある社会を創造する協会でありたいと行動をしています。昨年度は毎日新聞社と共催する金・銀の卵賞をはじめ都市美展、デジタルフォーラム、文化的、創造的な各種フォーラムやサロンの開催を行ってまいりました。これからもダスはデザインを軸によりよい社会の創造を目指し、会員相互のご協力を頂きながら新しい年度を歩みたいと思います。そこで次の3つの方針を柱とした活動を行います。

総合デザイナー協会の方針

- ① 未来のデザイン界活性化を目指し若者への育成・指導を行います。
- ② 日本の文化への視点と創成の活性化を行います。
- ③ 地球環境に関わる諸問題に対して提案・提起を行います。

この3つの方針をテーマに、会員はシンポジウム／フォーラム／サロン／エンターテイメント／見学会／パーティー／話し合い等を自由に開催し、会員相互の交流を基に知的で創造的なダスとしての存在感を内外に示したいと考えます。

【第3号議案】役員改選の件

(順不同・敬称略)

《理事退任候補》 14名

荒木志華乃 荒木志華乃デザイン室代表
池永 昌隆 元三洋電機株式会社マーケティング本部顧問
井上 斌策 京都精華大学教授
植松 瞳子 元大阪産業大学客員教授
太田 隆信 株式会社坂倉建築研究所相談役
大森 幸子 サントリーミュージアム [天保山] 支配人
岸本 卓也 前毎日新聞大阪本社編集局長
鴻上 和雄 鴻上和雄写真事務所
小林敬一郎 小林敬一郎建築総合研究所代表取締役
佐々木 熙 神戸芸術工科大学名誉教授
田村 昭彦 大阪芸術大学教授
野口 正孝 神戸芸術工科大学教授
原 英雄 GENデザインプロ代表
宮川 憲明 株式会社ノミック代表取締役

《理事新任候補》 14名

金指 博文 ゼロ精工株式会社取締役メタルクラフト事業部長
木下洋二郎 コクヨファニチャー株式会社デザイン部長
齊藤 善也 毎日新聞大阪本社編集局長
高田 雄吉 有限会社シーアイデイ研究所代表取締役
津島 光 近畿大学准教授
塚本 能交 株式会社ワコールホールディングス代表取締役社長
坪 文子 アトリエドーム代表
中尾 晋也 大光電機株式会社経営戦略室広報部長
中務 頼子 中務クリエイティブオフィス有限会社専務取締役
坂東 由章 株式会社トモエデザイン代表取締役
古田 義弘 株式会社アトリエフルタ建築研究所代表取締役
馬渡 喜徳 M's 意匠工房
山田 悦央 株式会社ピクデザイン代表取締役
吉田 博文 スウォッチグループジャパン株式会社

《常任理事新任候補》 3名

今竹 翠 株式会社今竹代表
木下洋二郎 コクヨファニチャー株式会社デザイン室長
坪 文子 アトリエドーム代表

《参与新任候補》 2名

大森 重志
黒田耕太郎

【第3号議案】(附則) 新役員の内

【理事長】

佐治 信忠 (サントリーホールディングス(株)社長)

【副理事長】

伊藤 芳明 (毎日新聞社常務取締役大阪本社代表)

嶋 高宏 (株嶋デザイン事務所代表取締役)

【専務理事】 (事務局長兼務)

松本 慎 (毎日新聞大阪本社)

【常任理事】

相原 洋 (毎日新聞大阪本社学芸部長)

今竹 翠 (株今竹社長)

千田 要宗 (株飛行船スタイル代表取締役)

大門 敏彦 (大阪産業大学教授)

飯田 吉秋 (株アイ・シー・アイデザイン研究所代表)

木下洋二郎 (コクヨファニチャー株式会社)

園崎 明夫 (毎日新聞大阪本社副代表)

坪 芙美子 (アトリエドーム代表)

【理事】

植松 豊行 (東北芸術工科大学・大学院教授)

片山 葉子 ((有)楽珍感 Agency 代表取締役)

金指 博文 (株ゼロ精工取締役)

金野 隼人 ((有)藤匠代表取締役会長)

杉崎眞之助 ((有)眞之助事務所代表)

高田 雄吉 ((有)シーアイデイ研究所代表取締役)

塚本 邦彦 (塚本学院理事長・学長・学院長)

津島 光 (近畿大学准教授)

中尾 晋也 (大光電機(株)広報部長)

西尾 元 (株電通関西支社クリエイティブ局長)

坂東 由章 (株トモエデザイン)

古田 義弘 (株アトリエフルタ建築研究所代表取締役)

山崎 泰孝 (株アズ・インスティテュート代表)

山田 崇雄 (株TCD 代表取締役会長)

岡野 弘幹 ((有)アンビエンス代表取締役)

加藤 芳夫 (サントリービジネスエキスパート(株)デザイン部長)

河内 一友 (株毎日放送社長)

齊藤 善也 (毎日新聞大阪本社編集局長)

田井中邦彦 (株電通専務執行役員)

武澤恵理子 ((有)ERIKO D.C.代表)

塚本 能交 (株ワコールホールディングス社長)

富本 公子 (CASSIGNEUL 代表)

中務 頼子 (中務クリエイティブオフィス(有)専務取締役)

能口 仁宏 (株大彌リビング社長)

平岡 美子 (HIRAOKA PLANNINGROOM 主宰)

馬渡 喜穂 (M's 工房代表)

山田 悦央 (株ピクデザイン事務所代表)

吉田 博文 (創造社デザイン専門学校講師)

【監事】

広瀬 剛 (毎日新聞社大阪本社経理部長)

三宅 修平 (サントリービジネスエキスパート(株)経理センター長)

【顧問】

佐野 正一 (株安井建築設計事務所代表取締役相談役)

谷川 順一 (株ジー・エフ・シー会長)

【その他の議案】

一、除名の件

上田マナツ 橋本繁美 山岸邦雄

《正会員異動名簿》

(順不同・敬称略)

◇入 会

(平成21年度)

辻 壽一 D会員 (AR)

木下 淳史 同 (GP)

中山 益蔵 同 (AR)

相原 洋 A会員

伊藤 芳明 同

大阪 ガス S会員

大塚 商会 同

ソリッドワークス・ジャパン 同

(平成22年4～6月)

阪東 隆 D会員

青山 直 A会員

齊藤 善也 同

藤岡 行弘 同

武藤さよみ 同

◇退 会

(平成21年度)

D会員 太田隆信 小林敬一郎 佐々木熙 庄司道子 田村昭 平田静男

前田京子 見寺貞子 矢部達也 吉田幸一

A会員 鈴木敬吾 三谷佳弘 渡会文化

S会員 近鉄百貨店 三洋電機 毎日ビルディング

(平成22年4～6月)

A会員 大森幸子 岸本卓也